

あいあいクラブ
令和3年度 事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	3			適切である。その上で収納を工夫したり、活動を屋内と屋外でグループ分けするなどして、より活動しやすいスペースを確保している。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	4			適切である。利用者の自発的な行動と自立を促し、安全に配慮した見守りができる配置にしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	1		活動室内はバリアフリーになっているが、移転した活動場所が2階で、エレベーターが設置されていない。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	6			定期的に開催する会議にほとんどの職員が出席し、情報を共有して、常に改善に取り組んでいる。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2			アンケートの集計結果を踏まえて、少しずつ改善を行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7				法人ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5	2		現在は出来ていないため、今後は法人として検討していく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	3	2	1	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は法人主催の研修が全て中止になったので個別にWEB研修等を受講する機会を増やした。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1			保護者面談や個別支援検討会議の結果を基にアセスメントを行った上で計画書を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	3	3		アセスメントツールは用いてないが、個々の計画に反映できるよう保護者や関係機関と情報共有をしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	3	1		必ず2名以上のチームで活動の立案を行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	3			季節や利用者の様子や状況によって、活動内容を変えている。プログラムは、ご本人の意思を尊重を尊重して決めている。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2	1		利用者一人ひとりの課題を踏まえて支援内容を細かく設定し、当日の活動は利用者全員の状況と意向を踏まえて決めている。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	3	1		個々の障がい特性を考慮して、個別の支援と集団での活動を組み合わせられるよう工夫している。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1			基本的に、支援開始前に毎日行っている。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3	2		業務終了時間が均一ではないため、職員全員での当日の振り返りは出来ていないが、翌日に情報共有を行っている。送迎後の振り返りを行う時間の確保が課題。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1			担当職員による記録を毎日行っている。記録内容を職員間で共有し、支援の検証や改善につなげている。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	2			定期的に保護者面談を行い、学校での取り組みや、ご家庭での様子、事業所内での取り組みを情報共有することで計画の見直しの必要性を判断し、実施している。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	2	5			職員にガイドライン周知を行い、基本活動を組み合わせさせた支援を行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	3			利用者のご家族の様子を把握している職員が参加している。
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6		1		学校のホームページから情報を取得したり、保護者からの連絡で調整を行っている。また、学校へのお迎えの時に当日の利用者の様子について聞き取りを行っている。トラブル発生時には、すぐに関係機関に連絡し、対応している。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		3	4		医療的ケアが必要な児童の受け入れ体制が整っていないため、受け入れをしていない。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4			相談支援事業所を通じて情報共有を図っている。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	1		相談支援事業所を通じて情報共有を図っている。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	2		様々な分野の専門機関等の講師による法人全体研修が年2回計画されている。また、事業所連絡会を通じて研修を企画、参加している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	5		外出先の公園等で他児と触れ合う程度で、機会は少ない。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	3		昨年度から参加している。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1			帰り送迎時にお伝えする当日の様子や、保護者面談を通じて、共通理解を図っている。送迎時、面談時、連絡帳等による情報共有に努めている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3	1	1	療育手帳の判定や、本人の障がい特性や現状について保護者と面談している。常に、保護者が直面した悩みや対応については相談を受け、活動中での成功体験やご本人の出来そうなこと等を提案し、支援についての情報共有に取り組んでいる。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2			契約時点で運営規程や利用者負担等の説明を行い、支援の内容については面談を通じて説明を行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7				相談は、随時受けている。改善に向け、事業所内での取り組みを共有し、一緒に考えていけるよう慎重に対応している。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	4	1		例年、保護者懇談会を開催しているが、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みて、現在は中止している。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7				苦情担当窓口については、契約時に保護者説明を行っている。苦情があった場合には早急に対応するよう努めている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7				法人の広報誌を通じて発信している。その他の連絡事項やお知らせ等については、その都度、案内を配布している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	7				個人情報の取り扱いについては、職員全員への周知を行い、書類等も、保管分以外は全て当日に回収・破棄をしている。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6				本人の障がい特性やご家庭の状況に合わせてそれぞれに配慮している。
③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか					環境の変化や刺激に弱い利用者が多く、地域住民を招待できる行事の開催は難しい。	

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5				法人内の安全衛生委員会を通じて、各マニュアルを策定している。職員への周知は徹底しているが、保護者への周知は不十分なものである。
	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7				毎年「地震」と「火災(通報)」の避難訓練は欠かさず行っている。
	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2				法人内の人権擁護虐待防止委員会を通じて研修などが行われる。
	④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5				身体拘束の可能性については、契約時に説明を行い、個別支援計画にも記載をして、職員、保護者間で共通理解を図っている。
	④⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4				食物アレルギーについて、医師の指示書はないが、保護者からの情報提供を基に対応している。
	④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6				月毎にまとめ、誰もが内容を確認出来るようにし、会議でも振り返りを行っている。
感染予防	④⑭ 感染防止への取組みについて、職員、子ども・保護者に周知しているか	7				随時、状況に応じた取組み等について周知を行っている。
	④⑮ 感染防止対策は、適切に行われているか	6				ガイドラインを参考にして必要な対策を行っている。